

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

令和 7 年度の事業報告書

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

NPO 法人キッズスポッチャ

1 事業の成果

当法人では、障がいのある子ども達や、中途障がいをきっかけに車いすマラソンへの挑戦を希望する新人アスリートを対象として、大分県および福岡県において陸上教室を実施した。大分開催時は NPO 法人キッズスポッチャが主催、認定 NPO 法人はあとスペースが共催、福岡開催時はその逆の体制で運営し、地域の連携体制を維持しながら事業を展開した。教室には、大分・福岡・宮崎・佐賀など九州各県から子ども達や新人アスリートが参加し、指導はホンダアスリートを中心とする現役車いすランナーが担当した。指導者は、スポーツの楽しさを体験的に伝えるとともに、競技力の向上や自立心の育成を目指して継続的なサポートを行った。活動では、競技用車いす「レーサー」を使用し、生活用車いすでは得られない走行体験を提供したことで、参加者は風を切って走る爽快感を味わい、スポーツへの意欲向上につながった。また、練習成果を発揮する機会として、企業各社(NTT 西日本様ほか)の支援を受け、福岡県にて年 2 回「車いす陸上競技記録会」を開催した。記録会には、九州各地から約 20 名のジュニア選手および中途障がいのアスリート、さらに兄弟姉妹や子ども達も参加し、障がいの有無にかかわらず全員が自己ベスト更新を目指して競技に取り組んだ。さらに、当法人では大会出場支援も継続して実施し、今年度は福岡マラソン、大分国際車いすマラソン、全国車いす駅伝競走大会などに多くのアスリートコーチおよび子ども達が出場した。いずれの大会においても参加者は完走を果たし、日頃の練習成果を十分に発揮することができた。以上の活動を通じて、参加者がスポーツを通じた社会参加を実現し、挑戦する姿勢を育むことができたと考える。今後も、ご家族とともに子ども達の成長を支えながら、障がいの有無にかかわらず誰もがスポーツに親しめる環境づくりを推進していく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
(1) 障がいのある子ども達を中心にしたスポーツ教室及びその関連行事の開催	障がい児に対するスポーツ教室や記録会の開催 (兄弟児の参加も含む)	(A) 実施日時 ① 4月6日 ② 5月25日 ③ 6月22日 ④ 8月3日 ⑤ 9月21日 ⑥ 10月12日～13日 ⑦ 10月19日 ⑧ 11月3日 ⑨ 12月21日 ⑩ 2月15日 ⑪ 3月15日 (B) 実施場所	(D) 受益対象 障がいがある児童および大人、そのご家族人数 ① 障がい児・者 20名 家族 25名 ② 障がい児・者 15名 家族 20名 ③ 障がい児・者 20名 家族 20名 ④ 障がい児・者	488,768 円

		① 大分県大分市 ② 福岡県福岡市 ③ 大分県大分市 ④ 大分県別府市 ⑤ 福岡県福岡市 ⑥ 大分県佐伯市 ⑦ 福岡県福岡市 ⑧ 大分県大分市 ⑨ 速水郡日出町 ⑩ 速水郡日出町 ⑪ 福岡県福岡市 (C)従事者の人数 ① 20名 ② 8名 ③ 25名 ④ 25名 ⑤ 8名 ⑥ 25名 ⑦ 8名 ⑧ 20名 ⑨ 20名 ⑩ 20名 ⑪ 5名	20名 家族20名 ⑤ 障がい児・者 20名 家族30名 ⑥ 障がい児・者 25名 家族30名 ⑦ 障がい児・者 10名 家族20名 ⑧ 障がい児・者 10名 家族15名 ⑨ 障がい児・者 20名 家族20名 ⑩ 障がい児・者 20名 家族25名 ⑪ 障がい児・者 15名 家族12名	
(2)他の団体が主催する障害者スポーツ教室や大会及びその関連事業への参加協力	各種大会・イベントへの参加支援(県内外の車いすマラソン大会など) ① 大分県障がい者スポーツ大会 ② 鳥取さわやか車いすマラソン大会 ③ 全国障がい者スポーツ大会 ④ 福岡マラソン2025	(A)5月17日 (B)大分県大分市 (C)3名 (A)9月14日 (B)鳥取県鳥取市 (C)3名 (A)10月26日 (B)滋賀県 (C)1名 (A)11月9日 (B)福岡県福岡市 (C)15名	(D)障がいがある児童およびそのご家族 (E)子ども3名、家族8名 (D)障がいがある児童およびそのご家族 (E)子ども2名、家族4名 (D)障がいがある児童およびそのご家族 (E)子ども2名、家族4名 (D)障がいがある児童およびそのご家族	

	⑤ 大分国際車いすマラソン	(A)11月16日 (B)大分県大分市 (C)15名	(E)子ども10名、家族15名 (D)障がいがある児童およびそのご家族 (E)子ども10名、家族15名	
	⑥ 天皇盃全国車いす駅伝競走大会	(A)3月8日 (B)京都府 (C)8名	(D)障がいがある児童およびそのご家族 (E)子ども5名、家族6名	

(2) その他の事業

計 48P

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額(単位:千円)
	特になし		

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」)

令和7年度 活動計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

NPO法人キッズスポッチャ

(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	87,800	87,800
2 受取寄附金		
受取寄附金		
3 受取助成金等		
受取民間助成金	580,000	580,000
受取利息	3,433	3,433
経常収益計		671,233
II 経常費用		
(2) その他経費		
会議費	0	
旅費交通費	123,977	
通信運搬費	0	
消耗品費	139,192	
印刷製本費	0	
諸謝金	0	
施設使用料	128,650	
雑費	96,949	
事業費計		488,768
2 管理費		
(1) 管理諸費		
雑費	28,298	
管理費計		28,298
経常費用計		517,066
当期経常増減額		154,167
当期正味財産増減額		154,167
前期繰越正味財産額		1,849,965
当期繰越正味財産額		2,004,132

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（貸借対照表）」)

令和7年度 貸借対照表

令和8年3月31日現在

NPO法人キッズスポッチャ

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,004,132		
流動資産合計		2,004,132	
資産合計			2,004,132
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			1,849,965
当期正味財産増減額			154,167
正味財産合計			2,004,132

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和7年度 財産目録
令和8年3月31日現在

NPO法人キッズスポッチャ
(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
普通預金			
大分銀行/わさだ支店	2,004,132		
流動資産合計		2,004,132	
資産合計			2,004,132
正味財産			2,004,132